平成30年度 障害者自立支援機器導入好事例普及事業

障害者自立支援機器の開発と利活用の好事例を募集し、表彰します！

「画像 mai（とりがおよぐ）」

募 集 概 要

公益財団法人テクノエイド協会

1 募集の目的

障害者の自立を支援する障害者自立支援機器（以下「支援機器」）は、障害者の活動や参加等を促す観点から、極めて有用なものです。

一方、障害者の身体状況や置かれている生活環境は、多種・多様であり支援機器に求められるニーズも複雑多岐にわたります。

こうしたなか、技術シーズを持つ開発企業等については、障害者のニーズに基づき開発を進めるものの、製品化後の販路開拓に苦慮するケースは少なくなく、支援機器の効果的な活用方法や利活用にあたっての好事例を普及啓発することが求められております。

当協会では、これまで「開発促進事業」及び「シーズ・ニーズマッチング強化事業」を行い、支援機器に対する開発補助を行うとともに、障害者ニーズを的確に捉えた製品開発を促す観点から交流会を開催すること等により、開発の初期段階から製品化の一歩手前までの支援を行ってきましたが、今年度より新たに、障害者ニーズを的確に踏まえて支援機器を開発し製品化した企業や研究機関、さらには支援機器を効果的に導入し利活用している福祉事業所等を全国各地から募り、全国の見本となる好事例を表彰する事業を行うこととしました。（http://www.techno-aids.or.jp/）

本事業では、支援機器の開発及び普及の裾野を広げる取組みを全国規模的に行うことにより、支援機器分野への新規参入を促すとともに開発意欲を喚起し、また福祉事業所等における支援機器の適切かつ効果的な利活用を推進することと致します。

支援機器の開発メーカーや支援機器を利用している福祉事業所等の皆様におかれましては、本事業の趣旨をご理解いただき、ご応募いただければ幸いに存じます。

※この公募は、厚生労働省が行う「平成30年度障害者自立支援機器等開発促進事業」の実施団体にあたる「公益財団法人テクノエイド協会」が行うものです。最新情報は、協会ホームページで確認してください。

2 事業名

障害者自立支援機器導入好事例普及事業

3 主催・協力

主　催　公益財団法人テクノエイド協会

協　力　社会福祉法人 全国社会福祉協議会　全国身体障害者施設協議会
日本身体障害者団体連合会
シーズ・ニーズマッチング交流会企画委員会

4 対象となる支援機器

既に製品化されており、障害者福祉サービス(在宅・施設)事業所または行政において、実用的に使用されている支援機器を原則とします。

具体的には、以下の全ての要件を満たすもの。

(1)目的要件

障害者(児)の活動や参加を促す機器又は、障害者の自立支援を行いやすくなる機器であること。
(ソフトウェアを含む。)

(2)分野要件

(以下のいずれか1つ以上に該当すること。)

- 肢体不自由者の日常生活支援機器
- 視覚障害者の日常生活支援機器
- 聴覚障害者の日常生活支援機器
- 盲ろう者の日常生活支援機器
- 難病患者等の日常生活支援機器
- 障害者の就労支援機器
- 障害者のコミュニケーションを支援する機器
- 障害者のレクリエーション活動を支援する機器
- 障害児の生活を豊かにする支援機器
- ロボット技術を活用した障害者の自立支援機器
- 脳科学の成果を応用した支援機器
- 障害者の支援をより行いやすくなる支援機器
- その他

(3)実績要件

応募時点において、定価が付いて販売されているものを原則とします。
自助具など個々の利用者のニーズに応じて製作するものについては、利用者からオーダーがあった場合、製作できるものとします。
※製作できるものとは:材料及び工作法が明確となっていること。

5 応募資格及び基準

募集する部門により応募資格者及び基準が異なります。各部門の詳細は以下のとおりです。

技術開発研究部門

応募資格 国内の開発企業又は研究機関等

応募基準 既に販売実績(自助具の場合は製作実績)があり、以下のいずれかに該当すること

- 障害者のニーズを的確に捉えて開発した機器
- 技術革新やメーカー等の製品開発努力等により、新たに開発されたもので、従来の機器では実現できなかった機能等を有する機器

導入利活用部門

応募資格 障害者総合支援法による障害福祉サービス(在宅・施設)事業所又は行政等
※個人は除きます。

応募基準 応募時点で支援機器を半年以上、実用的に利用しており、以下のいずれかに該当すること。

- 障害者の参加や活動に役立てていること
- 障害者の支援がより行いやすくなるよう工夫していること

6 応募方法

当協会のホームページから所定の「応募用紙」をダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、下記の提出先まで電子メールにて提出してください。

なお、提出された応募用紙は、原則、審査以外の目的に使用しませんが、受賞された案件については、好事例を普及するためのリーフレットや当協会のホームページに掲載させていただく場合があることを承諾してください。

応募用紙の書類

◎技術開発研究部門　応募用紙　1枚　・・・　メーカー及び研究機関等
◎導入利活用部門　応募用紙　1枚　・・・　障害者(児)の在宅・施設サービス事業所等
個人は除きます

応募用紙のダウンロード先

公益財団法人テクノエイド協会ホームページ　http://www.techno-aids.or.jp/

応募用紙の提出先　※メールでのご提出をお願いします

障害者自立支援機器導入好事例普及事業　運営事務局
(MS&AD インターリスク総研 内)
電話：03-5296-8976(平日9:00～17:00)
担当：田中、大瀧
E-mail：interrisk_bcm2@ms-ad-hd.com
※お問い合わせにつきましても、上記メールアドレスまでお願いいたします。
※データ容量は5MB以内にして送付して下さい。それを超える場合にはデータ便などの手法により提出してください。

7 応募説明会

会　場	東京会場	大阪会場
日　時	平成30年8月30日(木) 13時30分～	平成30年8月31日(金) 13時30分～
場　所	場所：主婦会館プラザエフ 部屋名：カトレア(7階) http://plaza-f.or.jp/index2/access/	場所：新大阪丸ビル 新館 部屋名：506号室 http://marubiru-honkan-shinkan.com/access.php
内　容 (予定)	【説明会の内容(案)】 1. 好事例事業等の概要説明、関係者への周知のお願い(10分) 2. 公募要領と応募書類の記載内容及び方法について(20分) 3. 好事例等の選出と今後のスケジュールについて(10分) 4. シーズ・ニーズマッチング交流会2018の開催について(20分) 5. 質疑応答(5分) 6. 個別相談の実施(30分)	

8 募集期間

平成30年8月6日(月)～平成30年9月21日(金)12時必着

9 表彰位

※件数は目安です。応募状況や内容によって異なります。

最優秀賞(1件)

応募案件のうち、障害者のニーズを適切に捉え、支援機器の普及啓発に最も寄与するものに授与
※優秀賞の案件の中から選考します。

優秀賞(1～5件)

全国の見本となる優れた事例であり、優秀とされるものに授与

好事例賞(8件程度)

支援機器の適切な普及と利用の定着、開発に寄与するものに授与

10 審査の観点

技術開発研究部門

- 障害者の自立支援に適用する範囲
- 具体的なニーズに対する対応策
- 導入に伴うサポート
- 実績

導入利活用部門

- 支援機器活用による新たな自立支援方法や体制の工夫
- 支援機器活用を利活用するための教育
- 障害者及び支援者の参加や活動に対する安心感・満足度
- 実績

11 表彰式

シーズ・ニーズマッチング交流会(東京開催)において予定

審査の方法

当協会に設置した有識者等から構成する選考委員会の審査を経て、受賞者を決定します。具体的には以下の手順となります。

(1)一次審査(書面審査)

応募書類による書面審査
※この際、事務局から応募者へ質問する場合があります。

(2)現地調査

審査の観点に基づき適用状況を確認する場合があります。

(3)二次審査(選考)

好事例及び優秀賞の決定
※好事例や優秀賞を紹介するリーフレットを作成配付します。
(優秀賞者へのお願い)
※優秀賞の決定者には各交流会にてプレゼンテーションをお願いします。

(4)最優秀賞の決定

最優秀賞の決定
※優秀賞の中から一般投票の結果を加味して決定します。

全体スケジュール(予定)

	内　容	予定する時期
1	応募期間	8月6日(月)～9月21日(金)
2	応募説明会	東京会場：8月30日(木) 主婦会館プラザエフ 大阪会場：8月31日(金) 新大阪丸ビル新館
3	応募締切	9月21日(金) 12時必着
4	一次審査(書面審査)	10月上旬
5	現地調査	10月中旬
6	二次審査(選考)	11月上旬
7	好事例及び、優秀賞の発表	11月上旬 テクノエイド協会HPにて公表 リーフレットの作成・配付
8	一般投票	各シーズ・ニーズマッチング交流会にてプレゼンテーション ●大阪開催　平成30年12月19日(水)一般投票 ●福岡開催　平成31年　1月10日(木)一般投票 ●東京開催　平成31年　2月14日(木)一般投票　等
9	最優秀賞の決定	平成31年2月14日(木)
10	表彰式	

みんなで考えよう！ 障害者自立支援機器

「シーズ・ニーズマッチング交流会2018」

～作る人と使う人の交流会～

大阪開催

2018年12月18日(火)～19日(水)
10:00～16:00

場　所　大阪マーチャンダイズマート

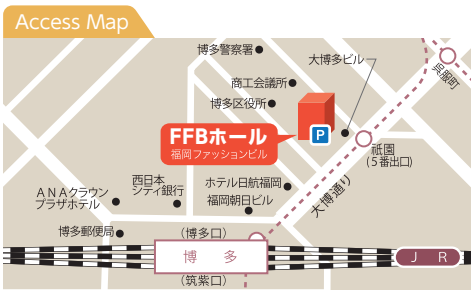
アクセス　京阪電車「天満橋駅」東口
地下鉄谷町線「天満橋駅」北改札口

福岡開催

2019年1月9日(水)～10日(木)
10:00～16:00

場　所　FFB HALL 福岡ファッションビル

アクセス　JR「博多駅」博多口
地下鉄「祇園駅」5番出口

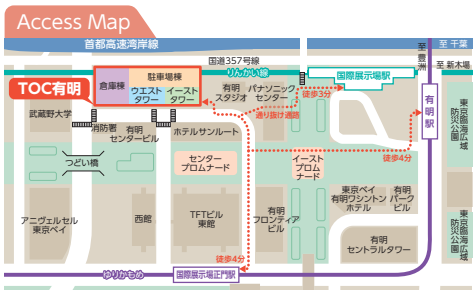


東京開催

2019年2月13日(水)～14日(木)
10:00～16:00

場　所　TOC有明 コンベンションホール

アクセス　ゆりかもめ「国際展示場正門駅」
りんかい線「国際展示場駅」



問い合わせ窓口

(1) 応募用紙の提出に関すること

障害者自立支援機器導入好事例表彰事業　運営事務局
(MS&AD インターリスク総研 内)
電話：03-5296-8976(平日9:00～17:00)
担当：田中、大瀧
E-mail：interrisk_bcm2@ms-ad-hd.com
※メールにてお願いいたします。

(2) 本事業の全体に係わること

公益財団法人テクノエイド協会　企画部
電話：03-3266-6883(平日9:00～17:00)
担当：谷田、篠、五島